

今年の夏は異常な暑さでしたね。平成 22 年9月定例会でも「小中学校のエアコン設置」の話題が出ましたが、多額の予算（約 17.3 億円）を必要とするので直ぐに設置とはならない様ですが、年々暑さが増していますので、何らかの対策が必要です（皆さんの意見を聞かせて下さい）。今回の議会では平成 21 年度の決算の認定、平成 22 年度各務原市一般会計補正予算（第2号）などが審議されました。私は今回の一般質問で、公共施設の予約方法が変わる事を取り上げましたので、その内容をご説明します。

**公共施設の予約方法・使用料の変更について**

（平成22年9月現在の内容）

＜対象施設＞（予約方法・使用料が変更になります）

総合体育館、勤労青少年運動場（野球・ソフト・サッカー・陸上競技場）、向山運動場、飛鳥球場、桜体育館、勤労者総合グラウンド、各務原スポーツ広場（多目的広場を除く）

福祉センター、総合福祉会館、東亜町会館、勤労会館、ライフデザインセンターなど

＜対象外施設＞（従来どおり台帳等で管理）

あすかホール、地区体育館、学校開放施設（体育館・武道場）、市民球場、弓道場など

※平成23年4月分からの予約が対象になりますので来年1月から新システムが稼働します。

◆1. 先着順方式から抽選方式に変わります

- ①定期的に活動している団体を対象に、施設利用月の3ヶ月前の1日から優先予約受付、調整。（優先予約ができる団体は公共的な活動をしている団体で、定期的に活動をする団体）
- ②一般の団体を対象に2ヶ月前の1日より予約受付して、抽選方式により利用者を決定。
- ③全ての団体を対象に2ヶ月前の15日から先着予約。

【予約方法のイメージ】

	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	施設利用月
優先予約①	←→ 優先予約受付 ↔ 調整後使用確定			●施設利用日
一般抽選②		←→ 一般抽選受付 ●抽選後使用確定		●施設利用日
先着受付③		15日 ←		●施設利用日

◆2. バウチャー券が無くなります 代わって公共的団体（自治会・PTA）は使用料全額免除、市の認定するクラブ・サークル・スポーツ団体等は50%使用料免除されます。

◆3. インターネット予約の簡素化

操作が簡単になり、携帯電話でも予約ができます。（従来どおり、書類でも予約できます）

◆4. 市内・市外別料金制の導入、使用料支払いが口座振替でも可能に

注）以上の内容は変更される事も予想されます。今後は市の広報紙、ホームページ等で周知・啓発されますので確認してください。

# 東海中央病院連絡協議会の報告

(平成 22 年 8 月 24 日実施)



## 東海中央病院の現状

- 入院患者の推移** 21 年度は 1 日平均 178.9 人で前年度と比較して 17.4 人増加。
- 病床利用率** 21 年度 53.9% で前年度と比較して 5.3% 増加。(看護師増加により 1 病棟再開した成果)
- 外来患者数** 21 年度 1 日平均 666.6 人で前年度と比較して 27.1 人減少。(理由の一つに病診連携の推進により開業医への紹介の増加) 時間外患者数は 1 日平均やや増加。
- 人工透析数** 1 日平均 19.2 人で前年並。
- 診療圏の比率** 約 8 割強が各務原市民。
- 救急受入数** 21 年は 2,309 人(全体の 49.4%) を受入れて、前年比 189 人増加。

## 医師・看護師の状況

### 《医師の状況》

○整形外科・消化器内科などは充実しているが、小児科・産婦人科は不足しているため、継続して医師確保の努力をしている。

### 《看護師の状況》

○平成 15 年から 19 年まで減少傾向にあったが 20 年から回復しつつあり、休止していた 2 つの病棟の 1 つを平成 22 年 1 月から再開した。今後、更にベットの運用数の増加が見込める。

○修学資金貸与制度や業務改善・給与厚生面の改善でより優秀な看護師を確保している。

## 改築工事の今後の予定

23 年 1 月	新病院の引渡し、機器搬入
3 月 12 日	落成式(予定)
3 月 19 日	新病院へ引越し開始(休診)
3 月 25 日	診察開始
4 月	B 病棟改修、旧病院解体
10 月 29 日	病院完全引渡し

## 不登校に対し根本的な対策を(教育委員会に対しての一般質問)



### 各務原市不登校の現状

本市は特別支援教育(通級教室や特別支援学級)で少人数指導をして不登校の予防をしている。各小中学校には加配教員、主幹教諭、心の教室相談員、スクールカウンセラーなどを配置して個別に生徒指導している。また、学校に通えない生徒の為に「あすなろ教室」を設置して、学校復帰の訓練をしている。しかし、十分な成果が得られていないのが現状ではないだろうか。

### 実績のある専門家に依頼すべき

各務原市全体で専門家チームによる、研究に基づいたしっかりとした指導基準をつくり、その基準に沿って学校や先生が生徒に対応していく事が重要。

また、専門家チームが各学校を巡回して、生徒や先生から相談を受け、統一性をもった指導をし、予防していくことが重要。

その為に少しでも早く実績のある専門家を招いて、その指導の元で不登校対策をして、『不登校ゼロ』を目指してもらいたい。



○**議会インターネット中継について** : 「各務原市」又は、「杉山もとのり」のホームページから議会中継が録画でご覧いただけます。また、私の日常の活動報告をホームページで更新していますのでご覧ください。

【杉山もとのり後援会事務所】〒504-0905 各務原市蘇原六軒町 3 丁目 6 番地 辻井ビル 1F  
ホームページ <http://www12.ocn.ne.jp/~gifu> 電話/FAX 058-383-2900